

信じるんだ、
自分を、仲間を、
叶える力を。

Believe.

第86期 株主通信

2022年4月1日▶▶2023年3月31日

高める、つくる、そして、支える。



KUMAGAI

熊谷組





ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申しあげます。

ここに第86期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の事業の概況についてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2023年6月

取締役社長 櫻 野 泰 則

当期の業績

当連結会計年度における我が国経済は、ウィズコロナの生活様式の定着が進む中で、個人消費に持ち直しの動きがみられ、設備投資もソフトウェア投資を中心に堅調に推移しましたが、円安や資源高による物価上昇などの下押し要因もあり企業収益に一部弱さが残るなど、景気の回復は緩やかなものにとどまりました。

建設業界におきましては、住宅建設は建設コストや金利上昇への懸念から弱含んでいるものの、民間企業の建設投資は企業の設備投資意欲の高まりを背景に堅調であり、公共投資も関連予算の執行により底堅く推移したことなどから、受注環境は総じて堅調でありました。しかしながら、資材高や労務費の増加等による建設コストの上昇もあり、採算面においては一部に厳しさが残りました。

このような経営環境のもと、当社グループは2021年5月に策定した①建設請負事業の深化、②建設周辺事業の進化、③新たな事業領域の開拓、④経営基盤の強化を基本方針とする『熊谷組グループ 中期経営計画(2021～2023年度)』

～持続的成長への弛まぬ挑戦～』にグループ一丸となって取り組み、持続的成長へ向けた事業の推進へ注力してまいりました。なお、2021年11月には、株主還元の拡充並びに資本効率の向上を図るため現中期経営計画期間(2021～2023年度)に総額100億円規模の自己株式を取得する方針を決定しており、当該方針に基づき当期も約40億円の自己株式の取得を実施しました。これにより、当期における総還元性向は121.6%となる見通しです。

当連結会計年度における当社グループの連結業績につきましては、売上高は、工事の中断等による手持工事の進捗鈍化などの影響により前連結会計年度比5.1%減の4,035億円となりました。利益は、売上高の減少並びに売上総利益率の低下に伴う売上総利益の減少等により、営業利益は114億円、経常利益は122億円となりました。また、法人税、住民税及び事業税等の計上などにより、親会社株主に帰属する当期純利益は79億円となりました。

対処すべき課題

今後の我が国経済は、政府の各種政策の効果やウィズコロナの生活様式の定着による経済社会活動の正常化が進むことにより、個人消費や企業収益の持ち直しが期待されますが、長引くウクライナ情勢や世界的な金融引締めが進展する中で海外景気の下振れや物価上昇、供給面の制約などのリスクを孕んでおり、景気は依然として先行き不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、民間企業の建設投資は企業収益の改善等を背景に持ち直しの動きが続くと思われ、また、公共投資も2023年度予算は前年度とほぼ同水準が確保されるなど、防災・減災、国土強靱化への計画的な投資により底堅く推移するものと予想されます。

一方で、原油高や建設資材高といった採算悪化や需要減退を招くリスクについて動向を注視していく必要があります。

このような経営環境のもと、当社グループは前述の中期経営計画(2021～2023年度)に則り、持続的成長へ向けた諸施策に引き続きグループ一丸となって取り組んでまいります。しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や、ウクライナ情勢などに起因する資材価格の高騰などといった、計画策定時には想定し得なかった経済・社会情勢の劇的な変化の影響は大きく、誠に遺憾ながら2023年度の業績は以下のとおり、計画最終年度の財務目標を下回る見込みとなりました。

- ・ 現中期経営計画における財務目標(2023年度)
連結売上高4,700億円、連結経常利益330億円
- ・ 今回業績予想(2023年度)
連結売上高4,331億円、連結経常利益157億円

なお、2024年度以降の業績につきましては、外部環境変化の影響が一定程度収まると見込んでおり、また業績改善に向けた各施策の効果の発現が期待されますので、現中期経営計画で掲げている「建設請負事業の深化」「建設周辺事業の進化」「新たな事業領域の開拓」「経営基盤の強化」の4つの基本戦略をさらに強力で推進し、併せて業務・資本提携している住友林業株式会社との協業成果も含めた投資収益を確保するなどにより、まずは連結経常利益を300億円水準に引き上げ、その後、将来の姿として掲げた500億円を目指します。

また、当連結会計年度終了後に、当社共同企業体が施工中の「北海道新幹線、羊蹄トンネル(有島)他」において、発注者と定めた条件によるコンクリートの単位水量試験及びスランプ試験に関して虚偽報告を行っていたことが判明しました。

発注者様をはじめとすご関係の皆様には、多大なるご迷惑をお掛けすることとなり、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。

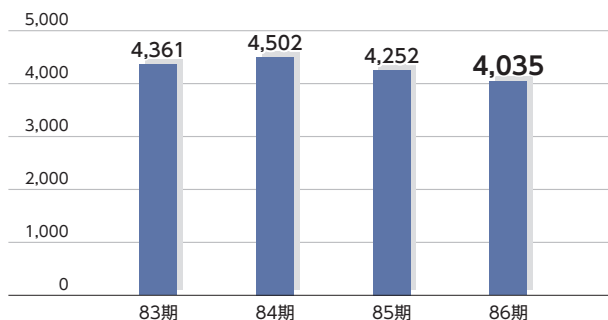
現在、対象のコンクリートの強度については調査を進めているところでございますが、当社といたしましては、本件事態の重大さを痛感し、二度と同様の事態を起こさぬよう再発防止策を講じるとともに、コンプライアンス教育を再徹底し、信用・信頼の回復に全力を尽くしてまいります所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

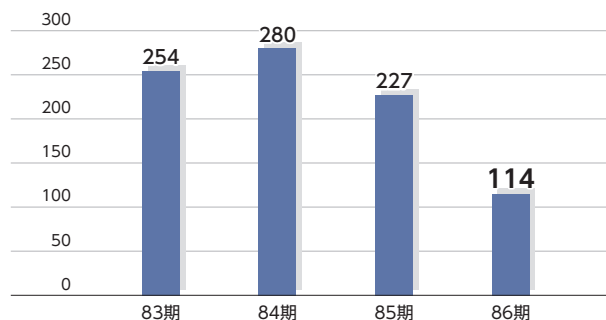
■ 売上高

(億円)



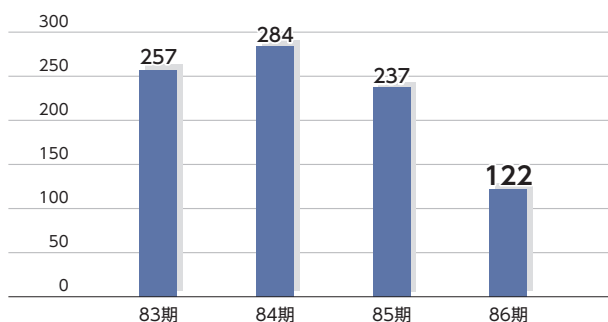
■ 営業利益

(億円)



■ 経常利益

(億円)

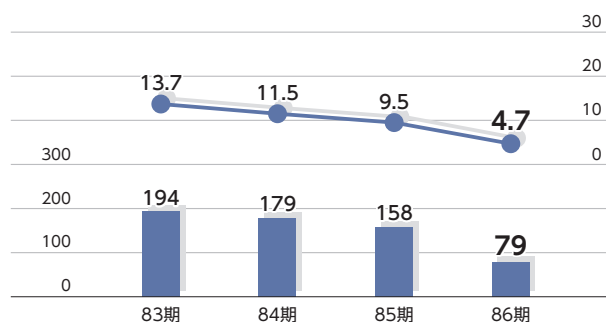


■ 親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)

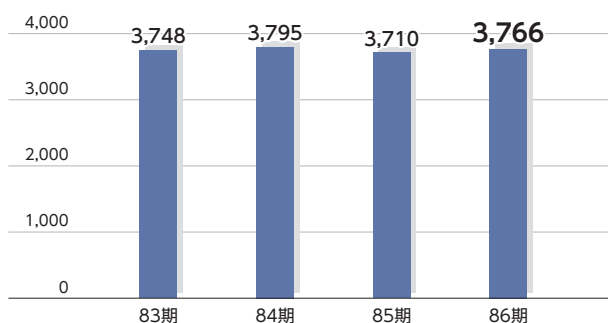
● 自己資本当期純利益率 (ROE)

(%)



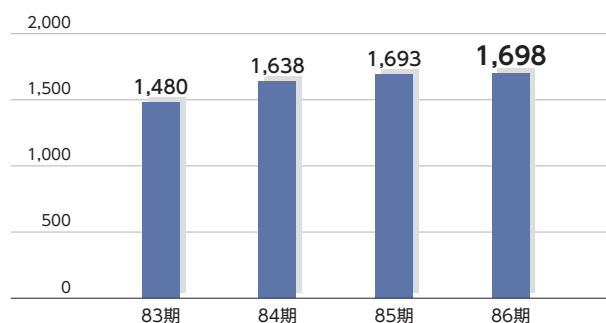
■ 総資産

(億円)



■ 純資産

(億円)



台湾・台北駅前に新たなランドマークを建設

当社100%子会社である華熊營造股份有限公司(以下、華熊營造)は、台湾台北市において、「台北雙子星大樓(台北ツインタワーC1.D1)新築工事」を受注しました。

本プロジェクトは、台湾の大手投資会社の藍天電腦股份有限公司と不動産開発会社の宏匯股份有限公司の合併会社である台北雙星股份有限公司が台北市で進める開発計画のうち、超高層オフィス棟と大規模商業施設が一体化した大型複合ビルを建設するものです。

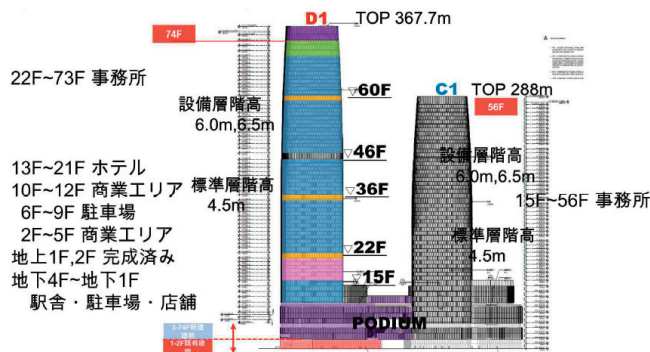
建設地は、台北市西部区の中心的な位置にあり、台湾国鉄、新幹線、台北地下鉄の各線が複合するターミナル駅である台北駅に隣接しており、台北の新しいランドマークとなる予定です。

すでに地下から地上2階までの低層部分は完成しており、桃園国際空港へのアクセス鉄道が営業しています。その多くの空港利用者が乗降する駅区画の上部に、地上56階建ての超高層オフィスからなるC1 TOWER棟(高さ288m、延床面積約203千㎡)と地上74階建ての超高層オフィス・ホテルからなるD1 TOWER棟(高さ368m、延床面積約320千㎡)のツインタワーを建設します。

これまでも当社と華熊營造は、台湾において数多くの施工実績があり、なかでも2004年の完成時に世界一の高さを誇った「TAIPEI 101」(高さ508m)や、2018年にはその実績と技術力が高く評価され、DNAのらせん構造のような外観が特徴的な高層芸術住宅「陶朱隠園」を施工しました。今回の受注は、こうした当社グループが培った高度な技術によって実現しました。



資料提供：台北雙星股份有限公司



土木

熊追発電所改造工事



発注者：電源開発株式会社

既設桂沢ダムの嵩上げに伴い、上流に位置する水力発電所の敷地嵩上げ及び設備の改造・補強を行う工事です。併せて最新の水車発電機へ更新することによって、最大出力が増加しています。当社は、施設周囲の逆T型擁壁（高さ15.6m）の設置、発電所基礎の11.9mの嵩上げ、建屋の更新や導水路（長さ3.2km）及び水圧鉄管路の補修・補強などを担当しました。また豪雪・極寒の地であったため、施工中の寒中対策や供用後の凍害対策も実施しました。

中部横断自動車道吉原地区切土のり面災害復旧工事



発注者：中日本高速道路株式会社

2019年3月に開通した中部横断自動車道の新清水JC（下り線）から1.5km付近において、同年の台風19号による集中豪雨により緩んだのり面の復旧安定化を行いました。のり面の安定度を向上させることを目的として、水平水抜きボーリング工法及び、既設のり面を安定勾配になるよう土塊を除去しています。また、ICT建機を利用した道路掘削やのり面吹付の機械化施工など、積極的に新しい技術を採用し施工の効率化を図りました。

銀座線浅草駅折返し線延伸に伴う土木工事



発注者：東京地下鉄株式会社

本工事は、東京メトロ銀座線の輸送力均等化と利便性・安全性向上を目的として、浅草駅の奥にある既設折返し線を延伸するものです。日本屈指の観光地である浅草という地域で、国道6号線（江戸通り）直下に開削工法にてA線・B線の2線分を205m延伸しました。また、隅田公園の地下に浅草変電所を築造する工事や、折返し線と変電所等を地下で繋ぐために推進工法にて接統隧道を作る工事、さらに工事に支障する既設下水管を推進工法にて移設する工事なども併せて行いました。

奥津(発)改修工事のうち土木関係工事、

奥津(発)改修工事に伴う除却工事(土木関係)、奥津(発)改修工事に伴う建築関係新築工事



発注者：中国電力株式会社

奥津発電所は1932年に設置された水路式発電所（最大使用水量8.69 m^3/S 、最大出力7,400 kW ）です。運転開始より約90年が経過して発電設備全体の高経年化が進行し、安定運転の継続が困難になったことから、水車・発電機・建物及び土木設備全般の改修を行いました。当社は導水路・水槽・水圧管路及び発電所（余水路減勢槽、連絡水路含む）の改修工事と発電所保管建物他の新築工事を担当しました。

建 築

アパホテル&リゾート(大阪梅田駅タワー)



発注者：
アパホーム株式会社・
アパマンション株式会社

西日本最大級の客室数となる全1,704室、地上34階建ての超高層タワーホテルです。最上階の展望レストランや展望プールをはじめ、大浴殿・露天風呂、カフェ・コンビニエンスストア、エステ・フィットネス施設等を設けており、都会に居ながらリゾート気分を味わえ、滞在そのものを楽しめるアーバンリゾートとして、また大阪梅田エリアの新たなランドマークタワーとして期待されています。

ニデックパークC棟



発注者：ニデック株式会社

ニデック株式会社は、グループ企業300社超を擁する「世界No.1の総合モーターメーカー」です。2022年夏に竣工した「ニデックパークC棟」は、2030年度10兆円というグループ売上高目標の達成に向け、グループ企業間の連携を一層高めるために設置した新拠点「ニデックパーク」の第一期棟です。その規模は、延床面積約48,571㎡、地上10階地下1階建、3階建、6階建の3棟で構成され、構造は鉄骨造一部コンクリート造で、3階建部の屋上には憩いの場としての庭園を設けています。

名城大学天白キャンパス研究実験棟Ⅲ・Ⅳ



発注者：学校法人名城大学

理工学部・情報工学部の最新の研究実験機能と高度な教育研究環境の実現を目的に建設しました。キャンパスアプローチに面する低層部には開放的な学生ホール等の共用機能を設け、新たな学生の「拠り所」を創出し、高層部には教員研究室・実験室・演習室を、地下階には振動や荷重を伴う実験室を配置しました。実験室には、将来にわたりフレキシブルに対応できる設備スペックを設けることで次世代エンジニア育成輩出を支えます。

道玄坂通



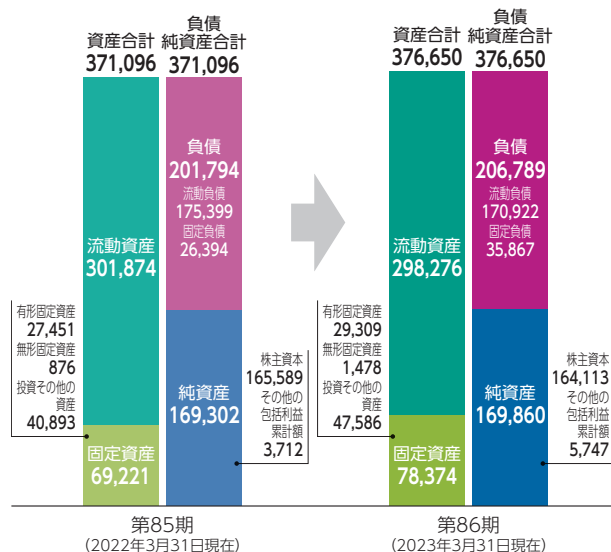
発注者：
株式会社パン・パシフィック・
インターナショナル
ホールディングス
日下部洋子
株式会社サン・エトワール
星野浩一 他

ディスカウントストア「ドン・キホーテ」や、総合スーパー「ユニ」[「長崎屋」]などを展開する株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスが開発する大型複合施設です。日本が世界に誇るカルチャーの発信地のひとつである渋谷で、高さ約115m、延床面積約41,822㎡の「ショップ」「オフィス」「ホテル」の3つの要素で構成され、渋谷に住む、渋谷で働く、渋谷を訪れる、そして渋谷に泊まる、あらゆるお客さまが集い交差する、渋谷の新たな名所となる施設です。

連結財務情報（要約）

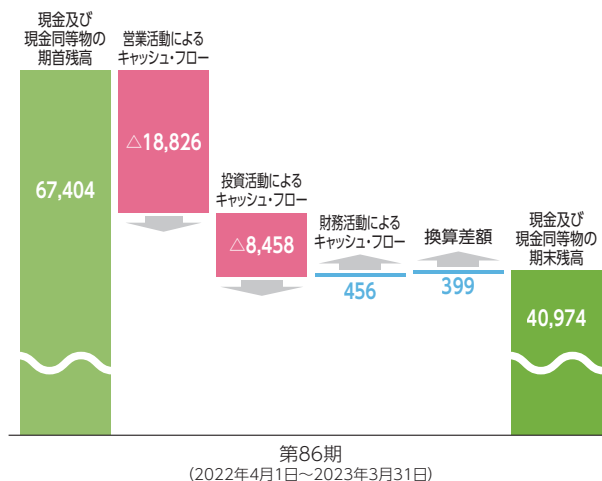
■ 連結貸借対照表の状況

(百万円)



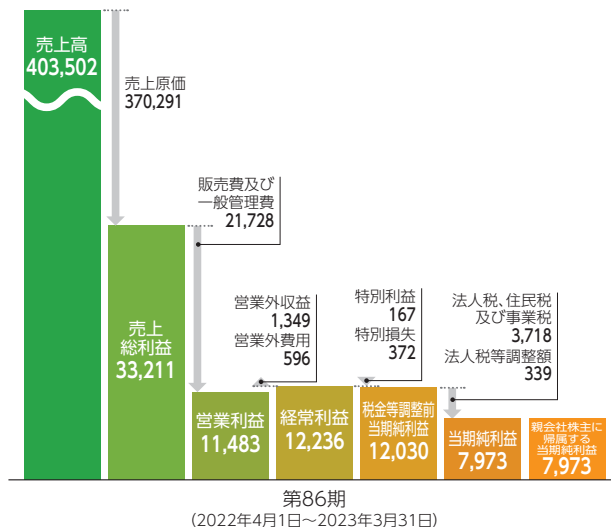
■ 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

(百万円)



■ 連結損益計算書の状況

(百万円)



ポイント

■ 連結貸借対照表

総資産は3,766億円と前期末に比べて55億円増加しました。これは、米国における不動産開発事業への投資や保有株式の時価の上昇等によるものです。また純資産は親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により、1,698億円となりました。自己資本比率は前期末に比べて0.5ポイント低下し45.1%となりました。

■ 連結損益計算書

売上高は前期に比べて217億円減少の4,035億円となり、売上高の減少並びに売上総利益率の低下に伴う売上総利益の減少等により経常利益は122億円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は法人税等の計上などにより79億円となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動は、大型工事における支出先行や法人税等の支払いなどにより、188億円の資金減少となりました。投資活動では設備の取得更新や米国における不動産開発事業への投資等により84億円の資金減少となりました。財務活動では配当金の支払いや自己株式の取得等があった一方、借入れの実行により4億円の資金増加となりました。これらの結果、現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べて264億円減少の409億円となりました。

単体の業績について

受注高は、前期比0.5%減の3,486億円となりました。このうち、土木工事は1,012億円、建築工事は2,473億円であり、これらの発注者別内訳は官庁28.6%、民間71.4%であります。

売上高は、同9.6%減の2,993億円となりました。このうち、土木工事は899億円、建築工事は2,093億円であり、これらの発注者別内訳は官庁20.2%、民間79.8%であります。

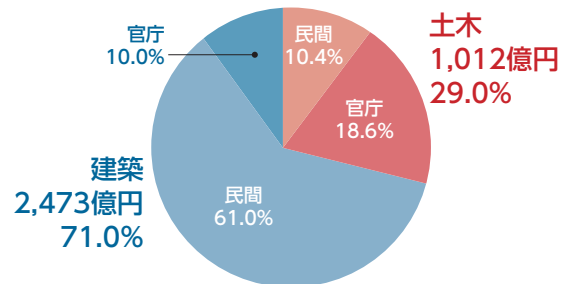
この結果、翌事業年度への繰越高は、同10.2%増の5,348億円となりました。

利益につきましては、経常利益は101億円、当期純利益は69億円となりました。

■ 損益等の状況

区 分	86期	前期比
受 注 高	3,486億円	(0.5%減)
売 上 高	2,993億円	(9.6%減)
繰 越 高	5,348億円	(10.2%増)
当 期 純 利 益	69億円	(49.0%減)

■ 受注高構成



主な受注工事

土木

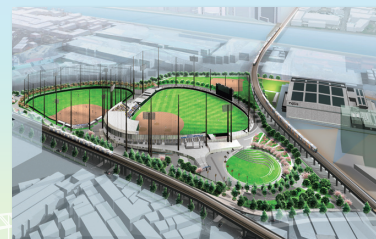
- 北海道新幹線、岩尾別高架橋：独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- 首都圏中央連絡自動車道 新利根川橋(下部工)西工事：東日本高速道路株式会社
- 令和4年度42号熊野第2トンネル工事：国土交通省
- 春遠ダム(春遠第1ダム)本体建設工事：高知県



春遠ダム(春遠第1ダム)本体建設工事

建築

- 知北平和公園組合斎場整備事業 設計・建設工事(うち建設工事)：知北平和公園組合
- 原宿クエスト建替え計画新築工事：NTT都市開発株式会社
- 阪神タイガース二軍施設移転計画 新築工事：阪神電気鉄道株式会社
- 徳之島徳洲会病院移転新築工事：医療法人徳洲会



阪神タイガース二軍施設移転計画 新築工事

会 社 の 概 要

(2023年3月31日現在)

創 業 1898年1月
設 立 1938年1月
資 本 金 301億851万615円
従業員数 2,635名

主要な営業所

本 店
福井市中央2丁目6番8号
〒910-0006 TEL (0776) 21-2700

東京本社
東京都新宿区津久戸町2番1号
〒162-8557 TEL (03) 3260-2111

北海道支店
札幌市中央区大通西7丁目3番地1
〒060-0042 TEL (011) 261-7271

東北支店
仙台市青葉区上杉5丁目3番36号
〒980-0011 TEL (022) 262-2811

首都圏支店
東京都新宿区津久戸町2番1号
〒162-8557 TEL (03) 3260-4750

名古屋支店
名古屋市中区栄4丁目3番26号
〒460-8402 TEL (052) 238-3011

技術研究所
つくば市鬼ヶ窪1043番地
〒300-2651 TEL (029) 847-7501

海外拠点
ベトナム、インドネシア、ミャンマー

北陸支店
金沢市広岡2丁目13番5号
〒920-8721 TEL (076) 208-3230

関西支店
大阪市西区靱本町1丁目11番7号
〒550-0004 TEL (06) 6225-2226

中四国支店
広島市中区大手町4丁目6番16号
〒730-0051 TEL (082) 241-3222

四国支店
高松市木太町3027番地1
〒760-0080 TEL (087) 862-2011

九州支店
福岡市中央区渡辺通4丁目10番10号
〒810-0004 TEL (092) 721-0011

沖縄支店
那覇市泉崎1丁目21番13号
〒900-0021 TEL (098) 862-7829

役 員 の 状 況

(2023年6月29日現在)

取締役及び監査役

取締役社長 (代表取締役)	櫻 野 泰 則	取 締 役	吉 田 栄
取締役 (代表取締役)	嘉 藤 好 彦	取 締 役	岡 田 茂
取締役 (代表取締役)	小 川 嘉 明	取 締 役	桜 木 君 枝
取 締 役	日 高 功 二	取 締 役	奈 良 正 哉
取 締 役	上 田 真	常 勤 監 査 役	川 野 輪 政 浩
取 締 役	岡 市 光 司	監 査 役	山 田 章 雄
取 締 役	佐 藤 建	監 査 役	上 田 美 帆

(注) 取締役吉田栄、岡田茂、桜木君枝及び奈良正哉の各氏は社外取締役、監査役山田章雄及び上田美帆の両氏は社外監査役であります。

グループ会社

株式会社ガイアート	東京都新宿区新小川町8番27号 〒162-0814 TEL (03) 5261-9211
ケーアンドイー株式会社	東京都千代田区富士見2丁目7番2号 〒102-0071 TEL (03) 3512-2211
華熊營造股份有限公司	台湾台北市大安區敦化南路一段205号 TEL +886-2-2721-0427
テクノス株式会社	愛知県豊川市穂ノ原2丁目1番地 〒442-0061 TEL (0533) 84-1111
株式会社ファテック	東京都新宿区津久戸町2番1号 〒162-8557 TEL (03) 3235-6269
テクノスペース・クリエイツ株式会社	東京都豊島区東池袋3丁目12番12号 〒170-0013 TEL (03) 5960-1070
株式会社テクニカルサポート	東京都新宿区津久戸町2番1号 〒162-8557 TEL (03) 3235-8131

● ホームページのご案内

<https://www.kumagaigumi.co.jp/>

当社ホームページでは、ニュースリリースをはじめ、
詳しい事業内容やIR情報などを適時、掲載しています。



トップページ

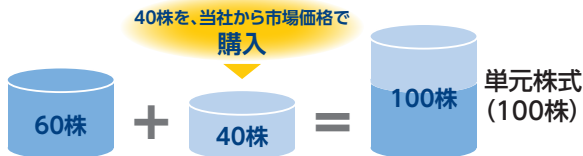


投資家情報

単元未満株式の買増請求制度のご案内

100株(単元株式)に不足する数の株式を、当社から市場価格で買い増し、単元株にすることができる制度です。

(例) 60株を保有の場合、40株を買い増して、100株とすることができます。



各種お手続きのお申し出先

①証券会社口座にある株式 → お取引先の証券会社

②特別口座にある株式 → 三井住友信託銀行

(下記までお問い合わせください。)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

☎0120-782-031

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

配当金のお支払期限について

配当金のお支払期限は定款の定めにより支払開始日から3年となっております。

支払開始日から3年以上経過した配当金については除斥期間を経過したものととして、ご請求いただいてもお支払することができません。配当金はお支払開始後お早目にお受け取りください。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から
翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
剰余金の配当 毎年3月31日
そのほか必要あるときは、あらかじめ
公告して定めた日

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所

証券コード 1861

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同 連 絡 先 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵 送 先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎0120-782-031

公 告 の 方 法 当社のホームページに掲載します。
<<https://www.kumagaigumi.co.jp/>>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告
をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主総会資料が原則ウェブ化されました

2023年3月以降の株主総会より、これまで郵送していた株主総会資料(招集ご通知)が原則ウェブ化されました。

株主の皆様におかれましては、会社から通知書面にてご案内するウェブサイトへアクセスすることで、株主総会資料をご確認いただくことができます。

昨年度まで株主総会資料を紙で確認



議決権行使書



株主総会資料

今年度から株主総会資料をウェブで確認



議決権行使書



通知書面



インターネットのご利用が困難な株主様へ

書面で受領するための手続きが可能です。

(書面交付請求)

Q 書面交付請求とは?

インターネットを利用することが困難な株主様を保護するためのお手続きです。お申し出いただいた株主様には株主総会資料を書面でお送りします。

なお、書面交付請求を行わなくても、URL等を記載した通知書面はお送りします。

Q 書面交付請求の受付期限は?

株主総会の基準日*までにお申し出が必要です。

お手続きには2週間以上お時間がかかる場合がございますので、余裕をもってお手続きください。

Q お手続き方法は?

証券会社にお申し出の場合は、保有銘柄の口座を開設している証券会社へお問い合わせください。

株主名簿管理人にお申し出の場合は、書面での受領を希望される銘柄ごとに申出書面のご提出が必要です。

*2024年6月下旬開催の定時株主総会の場合は、**2024年3月31日**が基準日となります。

本件に関する
お問い合わせ先

三井住友信託銀行 証券代行部

 0120-533-600

受付時間 9:00～17:00(土・日・休日を除く)

ぜひQ&Aもご利用ください。

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

